

田植唄

歌詞

唄の一部
○朝起きて
若殿エー様の
ヤーノ顔見れば
顔見れば
朝日がエーさして
ヤーノ桜色
○今日の田の
田主のエー家の
ヤーノ破風見れば
破風見れば
鶴亀エーさして
ヤーノお酒盛

町指定重要文化財 昭和 51 年 11 月 11 日指定

田植唄

小田原周辺に広がる酒匂川流域の水田で、昔田植の
ときにうたわれた田植唄です。この田植唄の源流は京
都から大阪にかけての淀川筋で生まれたと言われ
「閑吟集」という永正15年（1518）年に完成し
た歌謡集の中に登場する古い唄です。北陸路より新潟
をへて関東に入り群馬、栃木県に足跡を残しこの周辺
に至り、のち箱根を越え御殿場より山梨県南部都留方
面にまで伝わっています。